

軒樋支持具取付間隔 [住宅用雨樋]

1. 風に対する支持具取付間隔

■ UST140 ■ アートフェイス系列 ■ Σ90・RV105・X70U (高強度金具)

地域	建物高さ	9m未満	9~13m未満	13~31m未満
		3階以下	4階以下	10階以下
一般地域 (Vo=30~38m/S)		900mm以下		600mm以下
	強風地域	600mm以下		450mm以下
強風地域 (Vo=40~46m/S)		600mm以下		450mm以下

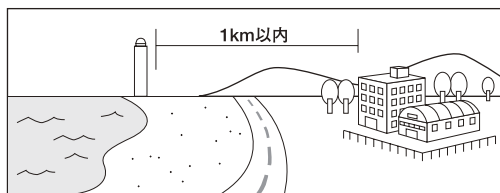
■ Σ90・RV105・X70U (一般金具)

地域	建物高さ	9m未満	9~13m未満	13~31m未満
		3階以下	4階以下	10階以下
一般地域 (Vo=30~38m/S)		600mm以下		要相談 (300mm以下)
	強風地域	450mm以下		要相談 (300mm以下)
強風地域 (Vo=40~46m/S)		450mm以下		要相談 (300mm以下)

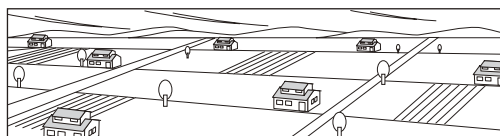
■ 強風地域

右記の場所では局地的に風が強くなります。具体的な物件については詳細を弊社各営業所にお問い合わせください。

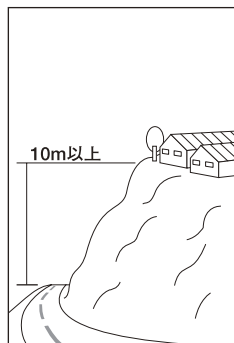
海岸部
(海岸線より1km以内)



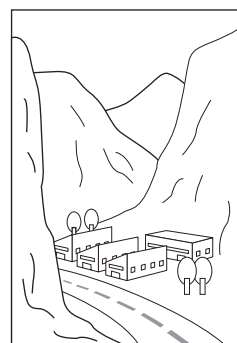
風よけのない田園地帯



山頂高台
(GLより10m以上)



山間部の谷あいの風道になる場所



2. 積雪量に対する支持具取付間隔

(単位 mm)

支持具の種類		積雪量	30cm以下 (一般地)	~50cm以下 (中雪地)	~100cm以下 (多雪地)	100cm以上 (豪雪地)
ユニシェイプ	140					
アートフェイス	120系列		900	600	450	※1
	160系列					
アーバントップ	Σ90		600	高強度 ※2	高強度 ※2	高強度 ※2
	Σ90-II・III (高強度)		900	600	450	※1
ライナートップ	X70		600	ストロング ※3	ストロング ※3	ストロング ※3
	X70 (ストロング)		900	600	450	※1
新・丸トップ	RV105		600	ストロング ※3	ストロング ※3	ストロング ※3
	RV105 (ストロング)		900	600	450	※1

※1 当社にご相談ください。 ※2 高強度支持具をご使用ください。 ※3 ストロング金具をご使用ください。

軒樋支持具取付間隔 [大型建物用雨樋]

1. 風に対する支持具取付間隔

■超芯V200 軒樋吊金具

のきとい施工の 基準風速 高さ	3m	9m	13m	31m
	1階相当	3階相当	4階相当	10階相当
V ₀ =30~38m/secの地点 (強風地域)	1000mm以内			600mm以内
	600mm以内			500mm以内
V ₀ =40~46m/secの地点	600mm以内			500mm以内

■超芯V300・V500 軒樋吊金具

のきとい施工の 基準風速 高さ	3m	9m	13m	31m
	1階相当	3階相当	4階相当	10階相当
V ₀ =30~38m/secの地点 (強風地域)	1000mm以内			600mm以内
	600mm以内			500mm以内
V ₀ =40~46m/secの地点	500mm以内			400mm以内

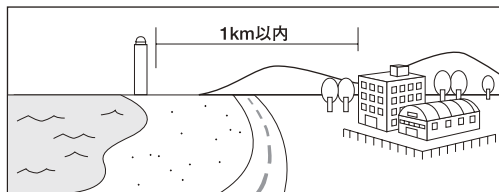
■超芯V300・V500 軒樋受金具 ■超芯P全サイズ軒樋吊金具

のきとい施工の 基準風速 高さ	3m	9m	13m	31m
	1階相当	3階相当	4階相当	10階相当
V ₀ =30~38m/secの地点 (強風地域)	600mm以内			500mm以内
	600mm以内		450mm以内	
V ₀ =40~46m/secの地点	500mm以内			300mm以内

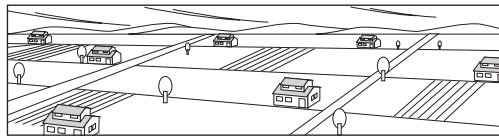
■強風場所

右記の場所では局地的に風が強くなります。具体的な物件については詳細を弊社各営業所にお問い合わせください。

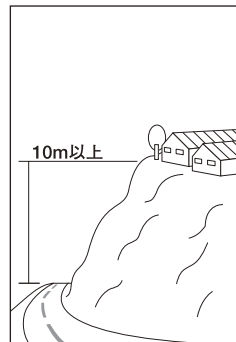
海岸部
(海岸線より1km以内)



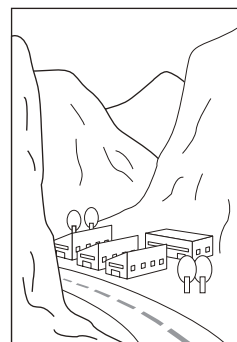
風よけのない田園地帯



山頂高台
(GLより10m以上)



山間部の谷あいの風道になる場所



2. 積雪量に対する支持具取付間隔

(単位 mm)

各地域の垂直最深積雪量に応じて下表を参照してください。

なお、中、多、豪雪地域では必ず屋根面に「雪止め」を取り付けてください。

地域	一般地域	中雪地域	多雪地域	豪雪地域
積雪量 (cm)	0	30	50	70
支持具ピッチ	600mm以下	450mm以下	300mm以下	弊社にご相談ください